学校番号	T1206

令和８年度　家庭科

教科	家庭（専門）	科目	生活と福祉	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	社会福祉基礎　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・毎時間プリントを配布しますので休んだ生徒はもらいにくること（テストに出ます）
・未提出のプリントはテストまでに提出すること。
・実習時は
　①　安全に十分配慮して積極的に取り組むこと
　②　健康管理に注意すること

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
社会福祉の目的・理念について理解し、福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
【思考力・判断力・表現力等】
高齢化・少子化が進むことによる福祉の場での諸課題を思考し、それらの課題に主体的に取り組み、解決するための実践的な判断力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
高齢者と障がい者の健康と生活、介護などに関する知識と技術を習得させ、高齢者と障がい者の生活の質の向上のために、自立生活支援と福祉の充実に寄与する能力と態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会福祉に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、社会福祉の理念や意義・役割を理解している。 社会福祉に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、その技術を適切に活用している。	社会福祉の諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに福祉を身近なものとして捉え、適切に判断し表現する能力を身に付けている。	社会福祉の諸課題について関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	社会福祉の理念と意義	・生活と福祉 ・社会福祉の理念	a:家族と働き方の変化について理解し正しい知識を身に付けている。自立生活支援について理解し、正しい知識を身に付けている。 b:人口推移に関する課題を捉え、解決しようとしている。家族の在り方に関する課題をみつけ解決しようとしている。 c:ライフコースと社会福祉について考えている。自分らしい生活について考えている。	プリント 考査点	課題の発表 実習の技能 考査点	課題の発表 実習の技能 授業態度
	社会福祉の歴史と課題	・諸外国における社会福祉 ・日本における社会福祉	a:日本及び諸外国の社会福祉について理解し正しい知識を身に付けている。 b:日本及び諸外国の社会福祉に関する課題を捉え解決しようとしている。 c:諸外国の社会福祉から学べることについて考えている。	プリント 考査点	課題の発表 実習の技能 考査点	課題の発表 実習の技能 授業態度
	生活を支える社会福祉・社会保障制度	・子ども家庭福祉 ・障がい者福祉 ・高齢者福祉	a:児童の健全育成に向けた施策、子ども支援と保育について理解し正しい知識を身に付けている。障がい者や高齢者福祉について理解し正しい知識を身に付けている。在宅サービスについて理解し正しい知識を身に付けている。 b:保育所、障がい者の生活に関する課題を発見し解決しようとしている。介護人材の確保に関する課題を発見し解決しようとしている。 C:子ども・障がい者・高齢者福祉の課題について主体的に考えている。	プリント 考査点	課題の発表 実習の技能 考査点	課題の発表 実習の技能 授業態度

後期	生活を支える社会保障制度	・生活支援のための公的扶助 ・国民生活を支える社会保障制度	a:生活支援や社会保障制度について理解し正しい知識を身に付けている。 b:日本の社会保障制度に関する課題を発見し解決しようとしている。 C:自立のための生活支援の課題について主体的に考えている。	プリント 考査点	課題の発表 考査点	課題の発表 実習の技能 授業態度
	人間関係とコミュニケーション	・コミュニケーションの基礎 ・援助における人間関係の形成 ・社会福祉援助活動の概要	a:コミュニケーションについて理解し正しい知識を身に付けている。人間関係について理解し正しい知識を身に付けている。 b:コミュニケーションや人間関係の形成に関する課題を発見し解決しようとしている。 c:人間関係の形成について主体的に考えている。	プリント 考査点	課題の発表 考査点	発表 実習の技能 授業態度
	地域福祉の進展と多様な社会的支援制度	・地域福祉の進展と地域の将来 ・多様な社会的支援制度 ・社会福祉の将来と福祉の担い手	a:地域福祉活動やボランティア活動について理解し技能を習得している。医療提供施設・特別支援教育について理解し、正しい知識を身に付けている。地域共生社会の実現に向けてボランティア活動の技能を習得している。 b:地域福祉活動に関する課題を発見し解決しようとしている。 c:地域福祉共生社会やボランティア活動について主体的に考えている。	プリント 考査点	課題の発表 考査点	発表 実習の技能 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度